

朽木合同輸送株式会社

SDGsの取組

取組・活動内容	<p>当社では、「働きやすい職場づくり」を目指し、フレックスタイム制度や勤務間インターバル制度を導入することで、従業員の生活時間や睡眠時間を確保させ、ワーク・ライフ・バランスを保つように努めています。加えて定期健康診断とは別に、40歳以上の従業員を対象に会社の補助で人間ドックを受診させ、従業員の健康増進にも力を入れています。</p> <p>その他の活動では、BCP活動を通じて、防災訓練、定期的なミーティングや災害備蓄品の管理などを行い、有事の際に備えています。また、街頭での交通安全呼びかけを行い、交通事故を防止すると共に、地域の人とのつながりを大切にしています。</p>		
	目指すゴール	取組・活動内容とゴールとの関係	目標
	経済 8 3, 8	<ul style="list-style-type: none"> ・ 合理化、生産性向上による時間外労働時間を短縮する ・ 働きやすい職場づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 時間外労働実績/月平均 31.4時間(2021年度) → 20時間(2024年度) ・ 健康経営優良法人2023取得
	社会 11	街頭での交通安全呼びかけ	月/1回 (毎年継続)
環境 7, 11	本社電気使用量の把握及び削減	年間電気使用量 107,530kWh(2021年度) →100,000kWh(2024年度)	